

広報 にしあわくら

10

2013(平成25年)
No.605

小・中学生一緒に大なわとび

何回飛べるかな？

さあ～息をあわせて

ジャンプ ジャンプ!!

～幼稚園・小学校・中学校～

『強風の中、がんばった合同運動会』

この日のために、幼・小・中128名は、中学生が中心となって、幼稚園児・小学生との合同練習を繰り返してきました。色別アピールでは中学生が園児の手をひいて笑顔であいさつタッチをする場面では、まわりも自然と笑顔に。綱引きや大なわとびでは、小中学生の息のあった姿が見られました。小さくてもとっても素敵な運動会です。

● 今月号の広報

- 議会だより・・・・・・・・・・ 2～5
- オーストラリア語学研修報告・・・・ 6～7
- 村の出来事、村からのお知らせ・・・・ 8～9
- もりもりぷれす・・・・・・・・・・ 10～11
- げんきいっぱいにしあわくらっこ・・・・・・・・ ほか



美作国建国1300年

村のホームページ <http://ns.vill.nishiwakura.okayama.jp/>

西栗倉村議会 第3回定例会

平成25年第3回西栗倉村議定会
例会が、9月18日開催されました。

今議会では、産業建設常任委員
会の報告、監査委員から例月出納
検査の報告、事務事業監査、平成
24年度健全化判断比率、資金不足
比率の報告があり、一般質問の後、
教育委員会委員の任命、条例改正
6件、建物の売却2件、物品購入
契約の締結1件、平成25年度各会
計の補正予算7件、平成24年度各
会計決算認定等が審議され、いず
れも原案どおり可決承認され閉会
しました。

村長所信表明（抜粋）

8月7日から9日にかけて、東日
本大震災後の被災地における現況
等の視察地として福島県富岡町な
らびに避難先の大玉村を訪問し
た。富岡町は東京電力福島第二原
発の地元で、事故を起こした福島
第一原発がある大熊町、双葉町と
は隣接しており、震災と津波、原
子力災害の3つの災害を同時に受
けた被害の最も大きい町のひとつ
である。今も町民全員が県内外を
問わず各地へ避難している状況で

あった。今回の視察を通じて住民
の生命、財産を守る市町村、都道
府県、そして国がどの様に機能し
たのかと考えた場合、残念ながら
その限界を感じざるを得ない。

ただ、震災から2年半が経過した
今、日々懸命に生きているこの地
域の人々に対し、私たちに何が出
来るのか。そう問いかけ返ってき
た言葉は「私たちはもはや一瞬た
りとも厳しい現実から逃げだすこ
とは出来ない。町の将来や家族が
どうなっていくのかも分からない
不安な毎日。しかし、今一番恐ろ
しいのは、こういう私たちのこと
が時と共に忘れ去られてしまい誰
も関心をめさなくなること、風
化してしまうこと」それはこの現
実の中から出るうめき声のような
重い言葉であった。被災地で苦し
む人々のことを決して忘れてはな
らない。今後も彼らにエールを送
り続ける必要があると感じた。

村長就任から2年が経過した。
これまで支えてくださった多くの
村民の皆さん、議員各位をはじめ
村職員その他多くの関係者方に感
謝を申し上げなければならぬ。
西栗倉村の歴史、伝統、そして村
を支えてこられた緒先輩方の努力
とこれまでの諸政策に心から敬意
を申し上げ、その成果を絶やすこ
となく次の世代へと継続させてい
くためには一層の努力が必要であ

ると認識し、また改めて職責の重
さを感じているところである。

さて、そのような中、小水力発
電所の改修ということで、国の再
生可能エネルギー固定価格買取制
度を活用して有利な条件の下に事
業執行が出来たことは大変幸運で
ある。さらに今後は役場庁舎、会
館、あわくら荘など施設更新、再
投資が必要と考え、財源確保と無
駄の排除に努めながらよりよい将
来像が描けるよう努める覚悟であ
る。新たな将来に向けての建設と
いうことで村民の皆さんにも積極
的に参加いただき、将来への投資
を図りたい。

「あわくら旬の里」は、10月中
旬をめどに営業を一時休止するこ
ととした。休止の目的は、施設設
備の改修を前提とした点検、調査
と営業内容の再検討である。特に
旬の里は「農産加工及び交流施設」
として建設されたもので、現在の
あり方と今後の方向性について再
検討したうえで出来る限り早期の
再開を目指している。施設が大型
のために運営経費の省力化は将来
必ず必要となり、「道の駅あわくら
らんど」との差別化や村としての
産業振興、観光交流の視点で直接
の収益目的だけでなく、より有益
な利用方法を模索する点からも検
討が必要と判断した。利用者の皆
さんにはご迷惑となるが、極力ご

不便の無いよう心がけ、速やかに
再開できるよう努力する所存であ
る。

一般質問

草刈 勇一 議員

◆環境モデル都市としての 今後の取組計画について

西栗倉村は環境モデル都市の認
定を受けた。村の取組の評価であ
ると思うが、環境モデル都市とし
ての今後の取組計画について伺
いたい。

●村長答弁

西栗倉村が「環境モデル都市」
に認定されたことは、大変名誉な
ことである。同時に全国の中山間
地域の先行モデルとして責任の重
さを実感している。当面は、現在
進行中の「百年の森林構想」を着
実に進め、森林を活性化し、多様
な植物の復活を促すことで価値の
高い木材の育成はもとより、二酸
化炭素の吸収源としてもその機能
と役割を果たすことが必要とな
る。また、川の水での水力発電、
山から出る不要材を活用した木質
バイオマスの熱利用、大型施設の
屋根を利用した太陽光発電等総合

的に取り組み「低炭素社会モデル」としての「低炭素な村づくり」を目指す考えである。また西栗倉村は「交流の村」であり、これらを観光交流事業と関連させ情報発信に努め、多くの皆さんに西栗倉村に来ていただき、体験していただき、この生活を共有していただく。また、西栗倉に住んでいたくとも目的としながら進めていければと考えている。



●産業観光課長答弁

計画は、①百年の森林づくり事業を通じた温室ガスの吸収源の拡大、②再生可能エネルギーで自動車導入等による低炭素モデルコ

ミュニティの構築、③上質な田舎をテーマとした都市住民、企業との交流による、低炭素社会に向けた意識の醸成という3つの大きな柱で事業を行います。

まず百年の森林事業による長期施業委託による森林整備、木材の流通改良は現在、村、森林組合、森の学校との3者で木材流通部会を立ち上げ、改良を行っている。西栗倉村産材による住宅、公共施設の建設検討については、昨年度から検討委員会を立ち上げ、今年度は、公共施設への木材利用の可能性等について総務企画課が中心となり行っている。

次に再生可能エネルギーの電気自動車の導入等による低炭素モデルコミュニティの構築だが、小水力発電所の改良工事は既に着手を行っており、平成26年度の稼働予定となっている。マイクロ水力発電については26年度に実施設計を実施し、27年度に事業実施を予定している。木質バイオマスエネルギーの活用については今年度林野庁の委託事業の、木質バイオマスエネルギーを活用したモデル地域づくり推進事業に着手しており、温泉ボイラーの木質エネルギーの活用を行いたいと考えている。木質エネルギーに変更することで経費の削減にもつながることが可能となり林地残材の活用につなげる

ことも出来るため、計画を進めている。太陽光発電についてはあわくらんど、匂の里、いきいきふれあいセンターの屋根に太陽光発電と蓄電池の導入を計画している。災害時には防災拠点として避難、医療、物流、情報の拠点となり、通常は自家消費によるエネルギーコストの低減をはかりながら災害に強い整備を行いたいと考えている。業務移動・公共交通低炭素化については着実に、電気自動車の導入を進めたいと考えている。本年度と26年度に急速充電器の整備を5基を考えており、うち1基はマイクロ水力発電及び太陽光発電と連動させ、災害による停電時にも稼働が可能なようなシステムとしたいと考えている。また避難場所となる各公民館にも電気自動車からの給電ができるよう充電設備を26年度から順次整備していきたいと考えている。

最後に「上質な田舎」をテーマとした都市住民・企業との連携については、目的的地型体験観光メニューや視察メニューをあわくらグリーンリゾート及び、森の学校と協働しながらやっていきたい。現在西栗倉村を訪れる人数は体験メニューで千人、視察で約四百人と推計されるが、約3倍まで引き上げたい。

草刈勇一 議員

電気自動車は個人的にはなかなか簡単に買うことはできないので、行政が見本を見せていただきたい。そして、今後は多くの視察も入ることになる。環境モデルとしての位置づけで、村に入った折に、河川も整備できていると、見てすぐに印象に残るような整備も必要ではないかと思う。その計画もされているのか伺いたい。

●建設課長答弁

村に入った時に目にする吉野川については県管理となっており、河川整備という意識がある以上、県と協議し、土砂さらえをやっていきたいと考えている。残土処理の場所があればということをお県からも回答をいただいているので、まず村の取組として残土置き場について考えている。

●村長答弁

上質な田舎を目指す環境モデル都市西栗倉村における河川の整備のあり方について、護岸整備や河川の整備について第一はやはり災害を起こさない河川の取組が第一である。上質な田舎のイメージを構築していくために、護岸の整備も自然型の石積みなど施行が可能

かどうか、今後しっかりと目標を持って県と協議を進め施行をしていけるように頑張っていきたい。

一般質問

田中 貞己 議員

◆役場庁舎のトイレの改修について

役場のトイレは、前から不便で特に女性、来庁者の方が、気持ちよく使用して頂けるよう早期に改修すべきではないか。庁舎の建て替えが何年先になるか解らない中、職員をはじめ皆さんの不便を早く、解消すべきでは。



●総務企画課長答弁

現在の庁舎は、昭和40年に鉄筋コンクリートで2階建てで建設し、その後昭和46年に行政事務の多様化等により、3階を軽量鉄骨により増築した。さらに昭和56年に庁舎東側を増築し現在の規模と

なっている。来庁者の利便性、特に女性や障害者の方への配慮について現庁舎では課題があることは十分認識している。過去にも改善方策について検討を行ってきたが、事務スペースや会議室等、面的に現在でも手狭な状況である。庁舎の外付けでトイレ増築についてですが、庁舎北を駐車場、東・南側をコンクリート壁に囲まれている現状があり、さらに建築確認の許可、消防関係の許可を得られるかも課題である。庁舎は建設から48年が経過しており、昨年策定した西栗倉村総合振興計画にも実施計画の後期に、老朽化や耐震の課題から平成30年頃を目途に庁舎や子育て支援施設等の予定があることも考慮し、大規模な改修工事については適切でないと考えてる。今回のご提案を受け、何らかの改善策を模索し考えていきたい。

●村長答弁

現庁舎は、ほとんどすべてのフロアを使い切っている状況で、特に1階フロアは総務企画課、建設課、産業観光課、出納室等に加え、事務機器の配置、応接等のスペースを確保するにも窮屈な状況。行政事務の多様化はますます顕著であり、1階の限られたスペースでは「誰にも気兼ねしないで気分転

換が出来る、プライベートルーム」といった位置づけでのトイレの実現は難しいと判断せざるを得ない。しかし、庁舎の外側への設置、少し離れた場所への設置等検討する余地はあると思われるので、庁舎内に検討委員会を設置し、いろいろな角度から検討し、12月定例議会までには結論を出したいと考えている。

◎報告

◆産業建設常任委員会報告

◆例月出納検査報告

(6月18日、7月18日、

8月19日実施分)

◆事務事業監査報告

◆平成24年度健全化判断比率報告

◆平成24年度資金不足比率報告

◎可決した議案

◆西栗倉村教育委員会委員の選任
同意

宮崎 薫 氏

大茅1640番地6

(昭和27年7月27日生)

宮崎薫氏任期満了による

《条例の改正》

◆西栗倉村税条例の一部改正

◆西栗倉村手数料条例の一部改正

◆西栗倉村営住宅管理条例の一部改正

改正

◆西栗倉村防災行政無線施設の設置

及び管理に関する条例の一部改正
◆西栗倉村国民健康保険税条例の一部改正

《建物の売却》

◆百年の森林住宅建物売却(2件)

《物品購入契約の締結》

◆4t除雪車(1台)

◎契約の相手方

いすゞ自動車中国四国株式会社

岡山・鳥取支社津山支店

◎契約金額

1千116万8千760円

◆大茅辺地に係る総合整備計画の策定について

《補正予算》

◆一般会計(第2号)

補正額 一三八、五四〇千円

予算総額二、〇〇八、〇七三千元

(補正の主なもの、木質バイオマスエネルギーを活用したモデル地域づくり推進事業、森林環境保全事業、基金積立、繰越金等)

◆国保事業会計(第1号)

補正額

予算総額 二〇〇、三四四千元

(前年度繰越金等)

◆国保診療所会計(第1号)

補正額 四、二三六千元

予算総額 八四、九四三千元

(前年度繰越金等)

◆介護保険事業会計(第1号)

補正額 六、三九六千元

予算総額 一八四、五六九千元

予算総額

予算総額



(国庫返納金による増等)

◇簡易水道事業会計(第1号)
 補正額 △三、〇三五千円
 予算総額 六二、七六一千円
 (ろ過設備工事の見送りによる減)

◇農業集落排水事業会計(第2号)
 補正額 四三二千円
 予算総額 七〇、五〇三千円
 (接続工事費の増)

◇森林管理事業会計(第1号)
 補正額 △一六、二〇七千円
 予算総額 六八、一五五千円
 (一事業量の振替による減)

《決算認定》

◇平成24年度の一般会計、特別会計(国保事業・国保診療所・後期高齢者事業・介護保険事業・介護サービス事業・簡易水道事業・農排事業・観光事業・森林事業)の一〇会計について、萩原基志代表監査委員から決算審査意見の報告の後審議、可決認定されました。(決算の詳細い内容は、来月号の別冊に掲載します)

「全国小さくても輝く自治体フォーラム」に参加して

今回、「第18回全国小さくても輝く自治体フォーラム」が6月29日から2日間の日程で滋賀県日野町で行われました。このフォーラムは平成の大合併が進められる中、合併をしないで地域の良さを生かした自治体づくりを実践する自治体が集いお互いに情報交換をし、研鑽し合い、引き続き、より住民自治を大事にした自治体を目指すことを目的に開催され、本村議員8名と村長、職員が参加しました。

初日は地方自治・道州制をめぐる基本問題と小規模自治体の課題について報告があり、記念講演として“環境・文化と安全・安心のまちづくり”の講話を聞きました。

次に、分科会として①農村と都市の交流②自然再生エネルギーの活用の町づくり③景観保全・歴史的建造物の保存と活用の町づくり④T P P交渉の現場局面と参加阻止の展望について、4つの分科会に議員が分かれ参加しました。



2日目は、「安全・安心で、小さくても輝く町づくり～大災害における救助・復興と防災の課題～」をテーマとしたシンポジウムがありました。浅和定次氏(福島県大玉村長)からは東電福島第一原発事故の状況を中心に話があり、寒い中、村民を暖めるための灯油や移動のためのガソリンが無く、自治体が備えておく必要性を感じ、この事故を契機にバイオマス発電など電力需給の方法について新たな政策を講ずる必要があるという発言があった。他に奈良県野迫川村角谷村長は、村は人員もノウハウも不足している。国・県の役割が重要であるというお話。和歌山県那智勝浦町寺本町長は復興住宅建設などの予算運用の改善などを国へ要望されていることについてお話がありました。大災害における自治体としての救助・復旧・復興と防災の課題について、それぞれに感じる事があり、大変勉強になりました。詳しい事は各議員にお尋ねください。

総務常任委員長 井上 二郎

営業休止のお知らせ

あわくら「旬の里」
 10月15日(火)～

9月定例議会において、青木村長から旬の里の今後の運営等について提案がなされました。現在の旬の里が抱える諸問題(高コストな設備や営業形態、本来の施設コンセプトからの乖離等)に対して、設備改修や運営形態を再検討し、より効率的な施設運営と西栗倉村の観光等の受発信基地となるようリニューアルすることといたしました。

休止期間はおおむね半年程度と考えております。村民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、よろしく願いをいたします。





オーストラリア語学研修 に行ってきました。



コミュニケーションの大切さを 学んだホームステイ

8月17日から25日までの9日間、西栗倉中学校の7人の生徒が、オーストラリアのニューサウスウェールズ州にある小さな町、リートンに語学研修に行き、現地の学校に通いながら、それぞれ分かれてホームステイをしました。

はじめは仲間と離ればなれになることに、不安そうな表情の子どもたちでしたが、ホストファミリーに温かく迎えられ、無事にホームステイを過ごす事ができました。不慣れな英語でのコミュニケーションも、環境に身を置くうちに、身振り手振りを交えてとれるようになり、現地の子どもたちと仲良くなる事が出来たようです。

子どもたちはずっと過ごしてきた西栗倉を離れ、外の世界を体験した事で、自分たちの国・村の素晴らしさや、“伝えたい”という勇気・コミュニケーションの大切さを学びました。今回の体験が、少しでもこれからの糧になればと思います。

平成15年から始まった語学研修は、今年で8回目を迎え、これまでに延べ44人の子どもたちが異文化交流を果たして来ました。今後とも、本事業へのご理解を宜しく願いします。



石井嵩大

ホームステイ先の方々がとても優しくかったです。英語があまり話せなくても単語を並べたりすることで理解してくれたので、なんとか会話ができて嬉しかったです。

研修で良かった点は、ホームステイ先で多くのコミュニケーションがとれたことです。自分から話しかけることが余り出来なかったことを反省しています。

英語をしっかりと勉強して、来年も行けたらぜひ行きたいと思っています。



金子岬季



この私が海外・オーストラリアに行く！？信じられないという気持ちやわくわくする気持ちと、少し不安を感じながら、日本を旅立ちました。

ホームステイ先ではたくさん動物や優しく笑顔いっぱい家族に恵まれ、とても嬉しかったです。ちっとも寂しくなかったです。学校で友達もいっぱいできました。すごく話しかけてくれて、にこにこで過ごせました。本当に楽しく素晴らしい経験でした。

河野杏奈

初めてオーストラリアに行ってみたことは、学校の授業中なのにみんな自由に動き回っていたことです。先生も怒らないし、おやつも食べているし…びっくりしました。

ホストファミリーと一緒にいた時間は、とても恥ずかしくて緊張したけど、だんだん慣れてきて最後には、めちゃくちゃ楽しくて、お別れしたくありませんでした。ホームシックにならなくて良かったです。





7人はホームステイの2ヶ月前から週1回マイケル先生と英会話の練習をしてきました。



オーストラリアでの授業はすべて英語です。理解できたかな？



日本語の授業では、生徒たちの前で西中ソーランとよっちょれを踊りました。



最終日はシドニー観光。あの名所にも行きました！



ホームステイ最終日には、ステイ先の家族みんなが集まってお別れパーティーをしました。子どもたちにとって忘れられない思い出になりました。



新免和明
オーストラリア語学研修に参加して、僕が一番楽しかったことは学校生活を体験出来たことです。フットボールをしたり、授業を受けたりしたことは最高の思い出です。ホームステイ先でもホストファミリーの方がとても優しくしてくれたので嬉しかったです。英語でのコミュニケーションは大変だったけど、身振り手振りで通じて良かったです。もっと英語を勉強して、もう一度オーストラリアに行きたいです。

建元 荘大
行く前はとても緊張や不安でいっぱいでした。しかしホームステイ先の人や学校の人々とふれ合ううちにどんどん楽しくなっていきました。特に最終日のナイトパーティーでは、友達の家でホームステイ先の人と花火をしたりして、いい思い出になりました。帰る時、現実に戻るのがかと思うと悲しくなりました。

この研修でコミュニケーションの大切さが分かりました。機会を作って色々な国に行ってみたいと思いました。



野々上 咲良
ジェスチャーや簡単な単語を言うだけでも伝えたいことがしつかり伝わって安心しました。オーストラリアの人と言葉は通じなくても一緒に楽しく遊ぶことが出来ました。この研修を通して一番驚いたのは食文化の違いです。お肉がメインで、パンなどの主食が無く、ちゃんとバランスのとれた食事はとれているのか疑問に思いました。他にもオーストラリアの学校は日本より自由な感じだったのも印象に残っています。

まずオーストラリアの人の優しさです。僕が英語を理解できていないとゆっくり話してくれました。次に友達の大切さです。同じ状況に置かれている仲間が大勢いると考えることで、頑張る事ができました。最後に日本語の大切さです。ミーティングの時、日本語を話したらとても幸せな気持ちになりました。語学研修はとても良い経験となりました。

政久 麗
オーストラリア語学研修に参加して、色々な事を学びました。



オーストラリアの主要都市、シドニーから西に約500km離れたところにある小さな田舎町です。年間を通して雨が少なく、土地柄ですが、灌漑によって米作りを行っており、リートンはその中心地です。西栗倉中学校の子ども達はこの町にある「セント・フランシス・デ・セル・カレッジ」という私立学校の生徒達と一緒にホームステイさせてもらいました。



第 32 回全日本クラブチーム 卓球選手権大会に 岡山県代表 木村正樹さんが出場 !!

9月13日から福島県で開催された「第32回全日本クラブチーム卓球選手権大会」に、岡山県の代表として、卓球クラブチーム「COLOR(カラー)(岡山市)」に所属している大茅の木村正樹さん(19)が出場しました。

木村さんは大会前の9月9日に役場を訪れ、青木村長、萩原教育長からの激励に、『練習の成果を発揮して、悔いの残らないようがんばります。』との意気込みを語ってくれました。

結果は惜しくも初戦突破とはなりませんでしたでしたが、今後のご活躍を応援しています!!



『9月1日防火防災活動を実施』

雨天の中、村内全域で防火防災の日の活動が展開されました。

消防団では、消防ポンプ点検、消火栓、水利点検を実施しました。

初期消火で大きな役割を果たす消火栓は、消防団以外の村民の皆さんも使用することになるかもしれません。

そのため、水漏れがないか、器具に不備がないかなど、あつてはならないことですが、いざというときのために水が出ないということのないよう

確認したり、防火水槽においては、水位の確認、設置場所の再確認及びポンプ作業がスムーズにできるかなどの確認を行ったり、「水の備え」に重点を置いた活動を行いました。



【秋の交通安全県民運動活動報告】



9月21日から30日にかけて、『秋の交通安全県民運動』が県下一斉に展開されました。本村でも、地域の皆さまによる街頭活動や広報車による啓発活動が実施されました。22日には西粟倉村交通安全推進委員の方による恒例のシートベルト着用調査とカーブミラー清掃が行われました。

また、25日にはあわくら会館で交通安全法令講習会を開催しました。交通安全に関するDVDを見たり、美作警察署交通課長から最近起きている事故の話を聞き、交通安全について改めて考える機会となりました。

期間中、ご協力していただきました皆さまありがとうございました。

☆シートベルト着用調査結果☆

着用率は 90.48%

調査日時：9月22日(日) 7:30～8:00

調査場所：国道373号役場前

方面別	通過車両	着用車両	着用率
智頭方面から	15台	14台	93.33%
大原方面から	27台	24台	88.89%
合 計	42台	38台	90.48%



これから秋の行楽シーズンになります。過ごしやすいため、行楽地へのドライブやレジャーに出かける方も多いと思います。

ちょっとした油断や不注意で、交通事故を起こしてしまうことがないように十分気をつけましょう。

また、自転車や歩行者の皆さまはライトを早めにつけたり、夜光反射材を身につけるなど、自分の存在をしっかりとアピールし、交通ルールを守りましょう。

美作国建国1300年 中国自然歩道歩こう大会

パノラマハイキング

～ 絶景の尾根ルート ～

10月27日(日)開催!!

駒の尾山

駒の尾山(最長コース)

駒の尾山～鍋ヶ谷山～船木山～後山

- ◆健脚の方も初心者の方も楽しめる!
- ◆どこかの山から折返してもOK!

※終了時刻もあるため、船木山で時間制限を設けます。

豚汁と黄金泉・あわくら荘の無料入浴券をお配りします。

※温泉入浴券は当日限り有効です。

集合場所・・・駒の尾山登山口駐車場(西栗倉村長尾)

受付時間・・・午前8時30分～

開会式・・・午前9時30分～

持参品・・・弁当・水筒・雨具(雨天決行)

申込方法・・・電話による申し込み

申込締切・・・平成25年10月21日(月)

申込先・・・西栗倉村役場 産業観光課

Tel 0868-79-2111

※集合場所が分からない方は役場から先導します。

(役場出発午前8時30分)

市民(村民)共同発電所

にしあわくら おひさま発電所を計画しています。

村では、村民出資型の太陽光発電所を本年度に建設するようNPO おかやまエネルギーの未来を考える会(以後は「エネミラ」と表記します)とともに計画しています。

今月号では計画の概要とにしあわくらおひさま発電所(村民出資型太陽光発電所)とは何かについてご紹介します。

市民(村民)共同発電所とは?

文字通り市民(村民)が共同で作る発電所のことです。近年、環境意識の高まりから、クリーンな再生可能エネルギーによる発電に関心が増え、個人では実現できない思いを、同じ思いの人々が共同で出資し設置可能な土地、屋根を借りて設置するのが市民(村民)共同発電所です。

◆計画概要

にしあわくらおひさま発電所は、太陽光発電所で、建設予定箇所は谷口地区のコンベンションホールの屋根を利用し、256枚の太陽光パネルによって48.6kwの定格発電能力を持ちます。

事業の実施はエネミラが主体となって行い、村はコンベンションホールの屋根を無償で貸し出します。設置のための資金はエネミラが金融機関やファンド・疑似私募債などにより調達します。順調に資金調達が行えれば来年2月には発電を開始する計画です。全量を中国電力に売電する予定です。

◆設置の目的

地域再生可能エネルギーを普及させ、持続可能な環境モデル都市をつくっていくための一歩として設置します。村のみなさんが関わり、村にメリットが生まれる仕組みを作りたいと考えています。

◆村の利点

村は、屋根を無償で貸し出しますが、災害時には売電を中止し、すべての電力を村が使用することができます。炊き出しや携帯電話や蓄電池への充電など自前エネルギーとして利用できます。また、売電から得られた収益の一部は村が推進する環境事業に活用されます。

今後、事業の説明会を開催する予定です。
日程が決定いたしましたらご案内いたします。
ぜひご参加ください。

育もう！わたしたちの森と村

もいもいづれす Vol. 6

企画・編集 産業観光課百年の森林構想推進係 TEL0868-79-2111



西栗倉×東京おもちゃ美術館
11月9日(土曜)・10日(日曜)

♡森のおもちゃフェスティバル♡ 「ウッドスタート」&「木育キャラバンinにしあわくら」



今年から、地域のみなさんに、森や木に親しんでいただくことを目的として、新生児に村内産の木でつくられた木製おもちゃを贈呈する「ウッドスタート事業」がはじまります。

これに伴い、11月9日(土)、10日(日)は一大イベント「森のおもちゃフェスティバル」を開催！

会場は、(株)西栗倉・森の学校のある旧影石小学校で、役場と森の学校が協力してイベントを盛り上げます。

イベントでは、第1回目となる新生児の木製おもちゃ贈呈式に加えて、東京おもちゃ美術館から、「木育キャラバン」がやってきます。

「木育キャラバン」とは、移動型おもちゃ美術館のこと。たくさんのおもちゃに囲まれて、みなさんで遊んでいただけます。

さらに、会場では、屋台、陶芸、木工教室、そして素敵なクリスマス演出するおもちゃやアクセサリが集結する「クリスマスフェア」といった楽しい企画も盛りだくさんです。参加は無料！

お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください♪

＜森のおもちゃフェスティバル★タイムスケジュール＞

日時：11月9日（土）・10日（日）10時開場 場所：（株）西栗倉・森の学校（旧影石小学校）

会場		体育館	休憩スペース	バイテン	校庭	教室
日時						
9日	10:00	木育キャラバン (~17:00)	木育円卓会議 ウッズスタート宣言	クリスマスフェア (~17:00)	屋台 (~16:00)	
	11:30	誕生記念品贈呈式 「ウッズスタート」				
	13:00		セルフカフェ営業 (~17:00)			陶芸教室 (13:00~16:00)
	18:00		夜市 日本酒Bar			
10日	10:00	木育キャラバン (~15:00)	セルフカフェ営業 (~17:00)	クリスマスフェア (~17:00)	屋台 (~16:00)	木工教室 (~12:00)
	13:00					陶芸教室 (13:00~16:00)
	17:00	イベント終了				

- 木育（もくいく）キャラバンは2日間。全国各地のおもちゃがみんなを待っています！
- 誕生記念品の木製おもちゃは、西栗倉村産のオリジナルおもちゃ！



※スケジュール
は、変更になる
ことがあります

編集後記

森林は、木材として建築で活躍することはもちろん、触れた人にぬくもりや優しさも届けてくれます。今回のイベントで、地域の子どもちにもっともっと森や木を好きになってもらえると嬉しいです。みなさんぜひ遊びに来てくださいね。

ご意見・ご感想はこちらへ
西栗倉村役場産業観光課
0868-79-2111

例えば、ヒノキ4mで直径18cmの一般材は、立米1万5千円から2万円前後くらいです。1本の単価にすると2千5百円ほどになります。ビックリですよ。

森林組合土場での直接販売では、並材などの単価が安定して良いのですが、良材の元木などは市場で値をつけてもらう方が良い場合もあります。そうして、材質を見極め、より高く販売できるように木材の選別をしていきたいと思っています。

美作東備森林組合 影本信之
私は、森林組合に勤務して4年目になります。主に木材の仕分けを担当しています。みなさんは、今、木材が高いと思いますか。実際はそんなに高いとはいえません。

ね。だからこそ、少しでも高く売れるところに持って行きたいのです。
森林組合土場での直接販売では、並材などの単価が安定して良いのですが、良材の元木などは市場で値をつけてもらう方が良い場合もあります。そうして、材質を見極め、より高く販売できるように木材の選別をしていきたいと思っています。

「価値に見合った売り方を」

林業でがんばる若手のコラム



幼稚園だより

9月16日（月）に幼・小・中合同運動会を行いました！今年度も小学校・中学校のお兄さん、お姉さんと一緒に楽しみました。

「ど～んといこう！」
～えがおかがやけ にしあわくらっこ～



「エイサー」

沖縄の音楽に合わせて踊りました



「入場行進」



くま組・ぞう組
「ルール」



★親子踊り★
「ヒーロー」



うさぎ組
「かけっこ」



親子で楽しく踊りました！！



★西栗倉★
ゴールテンボンバー



「笑顔～ 14人の仲間～」





学校だより

幼・小・中合同運動会が9月16日に行われました！！

『心をつなぐ、
元気・笑顔・仲良しのバトン』

『忍たま☆ピース』 楽しい曲に合わせて踊る1、2、3年生の表現運動です♪

- ・私は踊りを頑張りました。とくに、大きな声を出すことと特技を見せるのを頑張りました。踊りをした後に拍手をしてもらって、とてもうれしかったです。(2年生：女児)
- ・「忍たまピース」が楽しかったです。分身の術が一番楽しかったです。踊りの練習をお家でもしました。運動会でも間違えずにできてうれしかったです。(1年生：男児)
- ・今年の運動会は、雨や風で中止になると思ったけど、みんなが頑張ったので、天気が良くなって最後までできました。僕が頑張ったのは踊りです。とくに、ポーズやかまえを忘れないように気をつけました。来年も頑張りたいです。(3年生：男児)



『挑戦～未来の自分へ～』

4、5、6年生は、「挑戦と未来」をテーマに取り組みました。



- ・私が運動会で一番練習したのは組体操です。本番は、1人技、2人技、3人技、グループと順調に進み、6人技になりました。ミニピラミッドで私が上にのぼろうとした時に強い風が吹いて落ちそうになりました。けど、下の人たちが「がんばれ！！」と言ってくれたので、がんばって上にのることができました。最後にピラミッドも無事に完成して、とてもうれしかったです。(5年生：女児)
- ・僕は組体操で「家の人にかっこいいところを見せたい」と思っていました。でも、練習では一度も失敗しなかった技が、本番で失敗してとても辛かったです。5年になったら失敗をしないように頑張りたいです。(4年生：男児)

＜運動会を終えて＞ ～各組リーダーさんの思い～

- 赤組リーダー：白旗晃征さん
係りの仕事の時に笛を忘れて出てしまうことがあって、下級生の良い見本にはなれない部分もあったけど、小学校最後の運動会で優勝できてよかったです。
- 青組リーダー：福島海翔さん
行進をする時に1年生の前でしっかりと動くことができていたと思います。青組は3位だったけど、運動会を全力でやれたので良かったです。
- 黄組リーダー：豊福朔矢さん
6年生として、行進の時に色旗を持って頑張って行進しました。また、入場門では低学年の子をきちんと並ばせました。来年は優勝したいです。

中
学校だより

リーダーとしての 自覚と責任でやり遂げた 合同運動会



力いっぱい踊った
ソーラン“魂”

今年も伝統をしっかりと
受け継ぎました！



小学校5・6年生との交流種目



「大縄飛び」

「ムカデリレー」



「友情の輪」



Over the limit²⁵ ～勝利を掴み取れ!!～

どの組も
工夫を凝らした
「色別アピール」



選手として、係として、色別のリーダー
として精一杯頑張った一日でした。

朝グラウンドの水取りから始まった運
動会でしたが、強風にも負けず、各色団
結し、思い出に残る運動会となりました。

強風の中で最後までご声援をいただき
ありがとうございました。



10月
はハロウィン。

子ども館だより

お問い合わせは
子ども館 279-2566
教育委員会 279-2216

運動会って 楽しいね!!



がんばれ、
がんばれ、
がんばれ!!

こっち、
こっち、
こっち!!

もう、もう、
もう、もう、
もう、もう!!

9月19日(木)、幼稚園の園開放が行われ、来年度入園予定のパンダ組とつどいの広場バンビの子どもたちが「運動会ごっこ」を楽しみました。16日に行われた合同運動会で幼稚園児たちが行った「かけっこ」をしたり、一緒に踊ったり、園児たちに教えてもらいながら一生懸命取り組みました。

来年は幼稚園に入って運動会デビュー。今から活躍が楽しみです。



図書館へ行こう!!

今月のおすすめ本

『どんぐりむらのどんぐりえん』

なかやみわ/作

人気シリーズ第4弾!

どんぐりむらのどんぐりえんの子どもたちは近頃とてもはりきっています。もうすぐ、年に一度の園行事・お店屋さん祭りがあり、家族や村のつばたちをお客様として招待するからです。先生たちの見守る中で、のびのび育つ子どもたちの、楽しい園生活を描きます。

今月の新着本

一般書

- 『八重の桜3』 山本むつみ/著
- 『ビブリア古書堂の事件手帳4』 三上 延/著
- 『シルバー川柳』 全国有料老人ホーム協会/著

児童書

- 『ともだちおまじない』 内田麟太郎/作 降矢奈々/絵
- 『よわむしモンスターズ2』 のぶみ/作

秋の夜長に読書はいかが…?

図書館には、子どもの本だけでなく一般書など大人が読んでも楽しめる本が沢山あります! お気軽にお立ち寄りください。

☆問い合わせ先☆

あわくら子ども図書館

西栗倉村影石33

開館時間: 10:00~17:00

こども図書館

TEL279-2116

休館日: 祝祭日、年末年始

教育委員会内図書係

TEL279-2216

10月のお休みは14日です。



西栗倉の秋をみんなで歩こう!!

11月17日(日)

第3回 レッツ・ウォーキング大会 開催!!

高齢者の身体機能が
低下する最大の理由は、
脚の筋力の弱まり



予防には
「歩く」ことが
大切!!

ウォーキング大会
に参加しよう!



今回のコースは...『塩谷コース』



※昨年の様子

今回は塩谷地区を歩きます。子どもから高齢者まで誰でも歩けるコースです。健脚コース、ファミリーコース(3km程度)などの散歩道を設定しています。塩谷川のせせらぎを聞きながらウォーキングを楽しみましょう。

※詳細は、次回広報折り込みチラシにてお知らせします。

※参加申込先

西栗倉村保健福祉課

・教育委員会

電話 279-7100

西栗倉村 教育振興計画 を策定します

昨年度、村の総合振興計画を策定する中で、教育分野についても、多くのご意見をいただき、課題が明らか

になってきました。

特に子育てをされている皆さんからは、「西栗倉の教育の特徴って何だろう」小規模少人数であることから「競争意識が足りない」などの不安が寄せられました。

このような不安が寄せられる背景には、村の教育への考え方、実際に行われていること、その結果、それらが学校・家庭・地域の連携によってもたらされる効果が見えにくいことがあるのではないかと思います。

今回の計画では、村民のみなさんが関わる生涯教育の分野も関係しますが、「子どもたちへの教育」は大きな柱になると考えています。

計画策定を通じて、「西栗倉村での教育」を整理し、みなさんと共有しながら取り組んでいくことで教育の充実、安心して子育てできる村づくりを進めていきたいと考えています。

(教育委員会)

「第7回 西栗倉ふるさと会」 開催決定!!

11月
23日(土)

「西栗倉ふるさと会」は、主に関西エリアの西栗倉出身者や、西栗倉に様々な形で関わっていただいている皆様に、現在の村の様子をお伝えし、交流を深めるために開催しています。

今年は、今まで以上にたくさんの方にご参加いただき、盛大に開催したいと思います。関西方面にご親戚等おられましたら、ぜひご案内ください!

日時:平成25年11月23日(土)18時~

場所:ホテル一栄 大阪市浪速区難波中1-6-8

会費:5,000円

※お申し込みは、ハガキに氏名、住所、電話番号、西栗倉との関係(影石出身など)をご記入の上、下記までお送りください。年齢制限はありませんので、どなたでもご参加いただけます。

◎お問い合わせ・お申し込み

西栗倉村役場総務企画課

〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石2番地

TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

あわくら大学

9月講座



▲6年生の発表の様子

9月20日のあわくら大学は、美作国建国1300年を記念して、津山弥生の里文化財センター次長仁木康治先生にお越しいただき、古代2300万年前から美作の国ができるまでの講義を聴きました。普段見ることのない遺跡や地層などの写真を見ながら歴史の勉強をしました。

講座の冒頭では、西粟倉小学校6年生によるパワフルな学習発表を聞き、たくさん元気をもらいました。最後には場所を移動して隣の図書館の見学も行いました。

【あわくら大学10月講座】

日時：10月23日（水）午前11時～

場所：西粟倉小学校体育館

内容：コンサート鑑賞

『岡山フィルハーモニック管弦楽団』

10時50分までに校舎正面玄関からお入りください。



おしえてねんきん

年金受給者のみなさんへ ～「扶養親族等申告書」は期限までに提出しましょう！～

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税及び復興特別所得税（平成25年2月お支払いの年金から）の課税対象とされています。（障害年金・遺族年金は課税されません。）

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金に係る所得税の源泉徴収額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入（給与所得等）がある方、生命保険料控除、社会保険料控除、医療費控除などを受けようとする方は確定申告が必要です。

平成25年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

☆ 詳しくは、津山年金事務所（TEL.0868-31-2360）までお問い合わせください。

上下水道料金の口座振替日 ・納付期限日変更のお知らせ

●水道料金

水道料金の納付期限が料金システムを変更することに伴い、平成25年10月検針分から次のように変わります。

口座振替をご利用の方

○振替日 検針月翌月20日 → 検針月翌月末日
※口座振替日が金融機関休業日の場合は翌営業日になります。

納付通知書をご利用の方

○納付期限 検針月翌月20日
→ 検針月翌月末日
○納付書 システム移行に伴い納付書の様式が変更となります。

問い合わせ先：役場 建設課 上下水道係

●下水道料金

下水道料金も水道料金と同様に料金システムを変更することに伴い、平成25年11月使用分から次のように変わります。

口座振替をご利用の方

○振替日 当月20日 → 当月末日
※口座振替日が金融機関休業日の場合は翌営業日になります。

納付通知書をご利用の方

○納付期限 当月20日 → 当月末日
○納付書 システム移行に伴い納付書の様式が変更となります。

この度の変更は料金システムの変更に伴うものですので、ご理解とご協力をお願いします。

また、これを機会に口座振替普及率の向上、事務処理の効率化を図っていききたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

西栗倉村職員採用試験

西栗倉村では、平成26年4月採用の村職員採用試験を次のとおり実施します。

◆募集職種・採用予定人員

・保健師 1名 ・一般行政職 1名

◆試験日時・場所

1次試験日 11月17日（日）9時～
いきいきふれあいセンター（西栗倉村影石95—3）

◆試験申込受付期間

9月5日（木）～10月31日（木）（土曜、日曜、祝祭日を除く。）午前8時30分～午後5時。
郵送による申込は、10月31日（木）午後5時30分までに到着したものまで有効とします。なお、郵送の場合は必ず簡易書留郵便で申し込みをしてください。

◆受験資格

「西栗倉村職員採用試験要項」にてご確認ください。

◆受験案内・試験申込書の配布について

受験案内及び試験申込書は、西栗倉村総務企画課で配布していますが、西栗倉村のホームページからダウンロード可能ですのでご活用ください。

◆申込・問い合わせ先

西栗倉村役場総務企画課 （0868）79—2111
ホームページ <http://ns.vill.nishiwakura.okayama.jp/>

10月は「土地月間」です

一定面積以上の土地を売買などの契約で取得した場合、国土利用計画法により、知事への届け出が必要です。

《届出対象》

- (1) 都市計画法による市街化区域では2,000㎡以上
- (2) (1) 以外の都市計画区域では5,000㎡以上
- (3) 都市計画区域以外の地域では10,000㎡以上の土地の権利を売買などの契約により取得した方は、届出が必要です。

《届出期限》土地売買のどの契約を結んだ日から、契約日を含めて2週間以内

《届出先》土地の所在する市町村役場

届出用紙は各市町村役場・県民局にあります。また、岡山県のホームページからダウンロードできます。

届出をしなかった場合、法律により罰せられることがありますので、必ず届出を行ってください。

【お問い合わせ先】

岡山県県民生活部県民生活交通課
土地利用対策班 TEL 086-226-7254
役場 総務企画課 TEL 279-2111

美作国建国 1300 年記念歴史冊子

『みんなで学ぶ ふるさと美作のあゆみ』



購入申込
受付中

美作国の歴史を写真や図版を使って分かりやすく解説した歴史冊子が出来上がりました。美作地域の歴史や文化、自然などを年代別に紹介しています。

◆冊子概要 B 5 判、全 148 ページ、フルカラー

◆価格 1,500 円（送料別）

◆発行部数 2,000 部

◆申込方法 電話で、実行委員会に直接申し込み

問合せ先：美作国建国 1300 年記念事業実行委員会

☎ 0 8 6 8 - 3 5 - 3 4 3 4

10 月は「里親月間」です

■『里親』とは、さまざまな事情により家族と一緒に生活することができない子どもを家庭に迎えて育ててくださる方のことです。

■『里親制度』とは児童福祉法に基づき、公的な役割として子どもの健やかな 育ちを支援する制度です。児童養護施設などと同じように、子どもに安定した子ども時代を提供する重要な役割を担っています。

■子どもが好きな方、子育てが一段落ついた方、子育て経験を生かしたい方など、里親制度に興味をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください。

里親になりませんか？
あなたを必要としている
子どもがいます。



【お問い合わせ先】

〒708-0004

岡山県津山市山北288-1

岡山県津山児童相談所 子ども支援課

TEL：0868-23-5131

FAX：0868-23-5132

消防フェスタのお知らせ

美作市消防本部では新消防庁舎の落成を記念して、消防フェスタを開催します。

フェスタでは、岡山県消防防災ヘリコプター「きび」や消防車、救急車、救助工作車の展示のほか、ミニ消防車の乗車体験、煙体験、救助訓練の見学、放水訓練、応急手当講習などを行い、皆様と消防とのふれあいを予定しています。

当日、ヘリコプターは午前9時10分頃、前庭のヘリポートに着陸し、その後、各イベントを開始します。

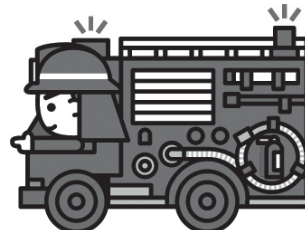
なお、会場には駐車場はありません。駐車場は、美作北小学校グラウンドが臨時駐車場になり、会場までシャトルバスによる送迎をいたします。

ぜひこの機会に新しい消防庁舎をご覧ください。



▲新消防庁舎

◆日	時	11月9日（土）	午前9時～11時30分
◆場	所	美作市榑原下	美作市消防本部 新庁舎内
◆問い合わせ先		美作市消防本部	☎ 7 2 - 0 1 1 9





地域福祉推進のために...

社協だより

西栗倉村社会福祉協議会	279-2561
ゆうゆうハウス	279-2861
ひだまり	279-2100

赤い羽根共同募金

10月1日（火）～
12月31日（火）



ひとり、ひとりのやさしさが、
あなたの住む村を、もっと、やさしくしてくれます。

赤い羽根の共同募金活動は、皆さんのやさしい気持ちを集める活動です。
あなたのやさしさ・声かけ・行動が村を変えていくはじめの一歩となります。
今年も、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

☆☆『社協会費』のお願い☆☆

《住民主体で支えあい

社会福祉の充実を目指していきます!》

西栗倉村社会福祉協議会では、みんなで支え合う地域福祉の実現に向けて毎年事業を行っています。今後も、『住民参加と地域の実情に応じたきめ細かな福祉活動』の展開を行ってまいります。

このような社協の様々な事業運営の財源として「会費」の徴収にご理解とご協力をお願い致します。



☆☆お知らせ☆☆

『元気でる
スポーツ大会』開催！



平成 25 年 10 月 10 日（木）

9 時～ 12 時まで

村民体育館にて

（上履き・お茶をご持参ください）

☆☆村老連ゲートボール大会が開催されました☆☆

8 月 28 日（水）、平成 25 年度村老連ゲートボール大会が開催されました。

当日は村内から 5 チームが出場して白熱した試合が繰り広げられました。皆さん、楽しみながらいい汗をかいておられました。



結果は、

優 勝
準優勝
第 3 位

大 茅チーム
中土居チーム
猪之部チーム

優勝おめでとうございます
大茅チーム



☆☆よりみち イベント情報☆☆

9 月 26 日（木）によりみちイベント『立体的 ちぎり絵』を行いました。和紙とワイヤーを使って今回は椿を作りました。当日は、14 名の参加があり、猪之部出身の大呂さんに教えて頂きました。皆さん、楽しそうにおしゃべりをしながら良い作品が出来上がりました。

次回のイベントもお楽しみに★★★





の動き

平成 25 年 9 月 1 日現在

●人口 1,547 人 (－4)

男 720 人 (－2)

女 827 人 (－2)

(8 月中の異動：出生 4 人、死亡 4 人、転入 4 人、転出 8 人)

●世帯 565 戸 (－1)



札情報

(平成 25 年 9 月 20 日まで)

※入札金額 120 万円以上を掲載しています。

発注課	建設課	建設課	総務企画課
事業名	平成 25 年度 林業専用道滝谷大津尾 線測量設計業務	平成 25 年度 林業専用道佐刈大成線 測量設計業務	平成 25 年度 ※ Jアラート自動起動 装置整備工事
施工場所	知社地内	知社地内	役場庁舎
工事概要	路線測量 L = 500 m	路線測量 L = 600 m	Jアラートと防災行政 無線との連動装置 システム改修
落札業者名	(社) 岡山県森林協会	(社) 岡山県森林協会	(株) 藤山電気 工学社
落札金額 (税込)	2,173,500 円	2,488,500 円	6,268,500 円

※ Jアラート (全国瞬時警報システム) とは …

人工衛星を用いて情報を送信し、人手を介さずに、村防災行政無線を自動起動させて、情報を国から住民まで瞬時に伝達ができる仕組みである。

●幸せ多い人生を

- ・ 尾崎 正道 さん (大茅)
(高澤) 綾名 さん (大茅)
- ・ 手槌 日出登 さん (筏津)
(松本) 志野 さん (琴浦町)

●お悔やみ申し上げます

- ・ 神原 昌祥 さん (筏津) 8 月 17 日 69 歳
- ・ 井上 英子 さん (猪之部) 8 月 22 日 83 歳
- ・ 福井 俊治 さん (影石) 9 月 18 日 54 歳
- ・ 小淵 康義 さん (谷口) 9 月 18 日 78 歳



意の窓

社会福祉協議会から

(平成 25 年 8 月 20 日～平成 25 年 9 月 19 日)

●おめでとうございます

引 谷 石原 哲平 様 長女 有紗様 出産内祝
中土居 春名 一樹 様 新築内祝

●お悔やみ申し上げます

筏 津 神原 理人 様 父 昌祥様 香典返し
猪之部 井上 豊 様 妻 英子様 香典返し

●ありがとうございます

西粟倉中学校 ボランティア部

川柳栗の実

9 月の句会から

今はまだ畔草ぐらい刈っている
一病を背負いまあま元氣です
八十路ぐれ今日も畑の鋤振るう
遅くなる主人を持つて元氣出す
友達と元氣で居よう合い言葉
ケータイで繋がっている家族です
過疎の村家族も少し減っていく
ふれ合えば笑い出る出る愚痴も出る
夏バテもぼつぼつ戻る月見草
熱中症こまめに水を飲んでます
蒸し風呂に入ったような夏が過ぎ
野菜食う虫が嫌がる花を植え

満天星から

向日葵が色鮮やかに咲きほこり
坂道は転ばぬように下を向く
暗くても里の夜道は迷わない
ひと夏の思いを込めて蝉しぐれ
彼岸花除草剤に絶やされて
田の落穂鳩が喜び食べている
雨止んで何はおいても種を蒔く
中東に分けてあげたいゲリラ雨
稲刈りが終われば待っている祭り
残暑御見舞い素知らぬ顔の赤トンボ

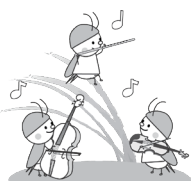
◎10月の句会のご案内

10 月 17 日 (木)、午後一時三十分から

課題「自由吟」

「心」 日出夫
「峰」 吉男
「茶碗」 栄子

【よりみち】に於いて開催します



孝苗 早苗 洋子 照子 静子 千代子 きくゑ つとむ 吉男 日出夫

日出夫 つとむ 静子 みどり 照子 孝子 千代子 吉男 栄子 洋子 早苗 きくゑ



10月生まれ
いのうえ ゆい な
井上 結菜ちゃん
(猪之部)
10月8日生まれ
お父さん 慎吾さん
お母さん 博美さん

- 好きな食べ物
とうもろこし、フルーツ
- 今、興味があるもの
お姉ちゃん
- ご両親からのメッセージ
いつもニコニコ結菜ちゃん。これからたくさんの笑顔を見せてね。

10月生まれ

くにさと りょう
國里 涼ちゃん

(中土居住宅)

10月17日生まれ

お父さん 大輔さん
お母さん 初美さん

- 好きな食べ物
ヨーグルト、バナナ
- 今、興味があるもの
リモコン、お姉ちゃん、たべもの
- ご両親からのメッセージ
姉・弟仲良く、涼くんらしく元気いっぱいすくすくぷくぷく大きくなってね。



※1 休日急患医(美作市医師会)は、9月3日現在の予定です。
利用にあたっては医療機関に必ずご確認ください。

※2 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。口座振替の方は、残高確認をお願いします。

今月の予定

月 日	行 事 等	休日急患医※1	ごみの日
10月11日	金		
12日	土		
13日	日	作東診療所	
14日	月 体育の日	青山医院	
15日	火		びん類
16日	水		
17日	木 ・のびのび子育て相談(要予約) いきいきふれあいセンター 10:00～16:00 ・年金相談(要予約)／ 美作市大原公民館 10:00～15:00		可燃ごみ
18日	金		
19日	土		
20日	日	福井医院	
21日	月		
22日	火		資源ごみ
23日	水 ・あわくら大学／ 西栗倉小学校体育館 10:50～12:10		
24日	木 ・行政相談会／ いきいきふれあいセンター 13:00～16:00		可燃ごみ
25日	金		
26日	土		
27日	日 ・中国自然歩道歩こう大会 駒の尾山 9:30～	美作中央病院	
28日	月		
29日	火		
30日	水		
31日	木 納付期限：・国保税第5期 ・村民税第3期 ※2		可燃ごみ
11月1日	金		古紙類
2日	土		
3日	日 文化の日	原医院	
4日	月 振替休日	大原病院	
5日	火 ・のびのび子育て相談(要予約) いきいきふれあいセンター 10:00～16:00		かん類
6日	水		
7日	木		可燃ごみ
8日	金		
9日	土 ・消防団非常呼集		
10日	日 ・消防団放水訓練	湯郷ファミリークリニック	

広報

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石2
西栗倉村役場 総務企画課

TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

印刷 (資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携により実現した「森の町内会一間伐に寄与する紙一」を使用しています

平成25年10月号

No. 605